

WORD

オートシェープを使って図を描く

描きたい図を選ぶ

2007

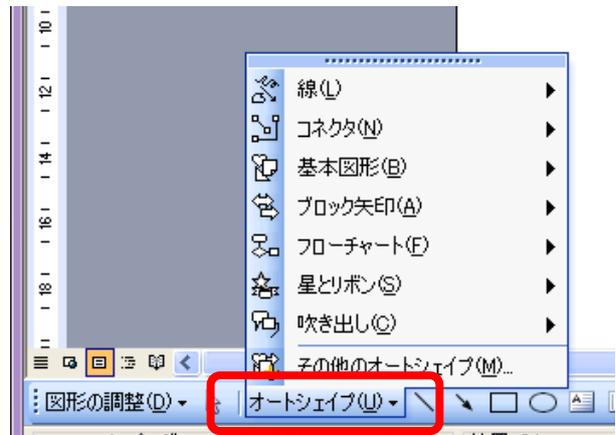


描ける図形は下記



描きたい図形をクリックする

2003

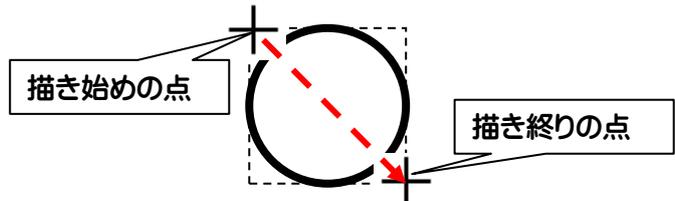
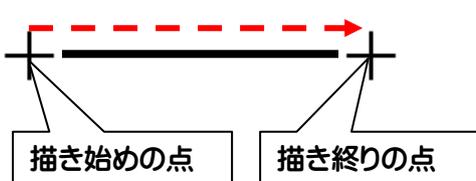


図形描画ツールバーの「オートシェイプ」をクリックすると上図のようにポップアップが出ますので、各図形の項目にマウスを当てる。各項目にある図形は2007の表と同じものです。

図形ツールバーのない場合は、表示→ツールバー から「図形描画」をクリックして図形描画ツールバーを出して下さい。

図を描く

カーソルが **+** になるので「描き始めの点」から「描き終りの点」までドラッグをします。



この時に、「Shift」キーを押しながら図を描くと

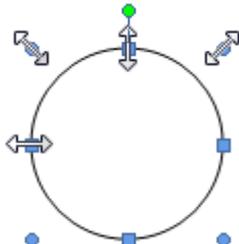
線の場合は 0度、15度、30度、45度、60度、75度の線を引くことができます。

その他の図形の場合は、縦と横の比率が 1:1の図を描くことができます。

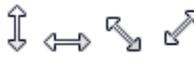
図の大きさを変えるには

図をクリックします (図を範囲指定します)

2007



● か ■ の上にカーソルを置くと
カーソルの形が

 に変わります

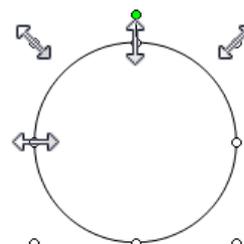
 は高さのみの拡大縮小

 は幅のみの拡大縮小

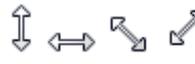
 は幅と高さを同時に拡大縮小

(上下左右に動かす量で縦横比率が変わります)

2003



○ 上にカーソルを置くと
カーソルの形が

 に変わります

 は高さのみの拡大縮小

 は幅のみの拡大縮小

 は幅と高さを同時に拡大縮小

(上下左右に動かす量で縦横比率が変わります)

縦横比率を変えたくない場合は

 を使って

「Ctrl」キーを押しながらドラッグして下さい

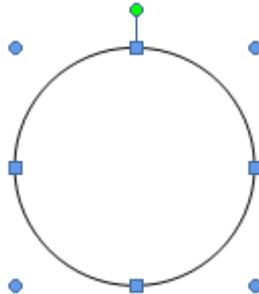
「Ctrl」キーを押しながらドラッグをすると中心の位置を変えずに拡大縮小をします

書式設定の方法です

書式設定とは、塗りつぶしをかけたり、枠線の色を変えたりすることです。

2007

範囲指定をします (図形をクリックします)

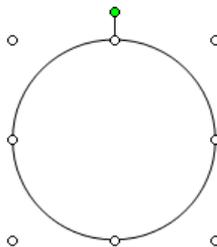


範囲指定をするとメニューバーに「図形ツール」「書式」が表示されます



「書式」をクリックして表示されるリボンを使って書式設定を行います。

2003



書式設定は図形描画ツールバーを使います

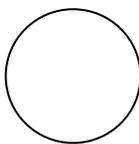


1) 朝顔の絵を描いてみましょう。



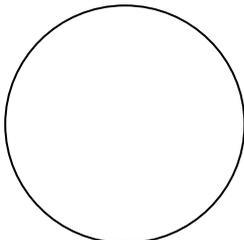
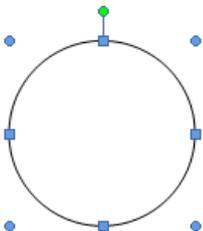
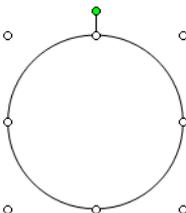
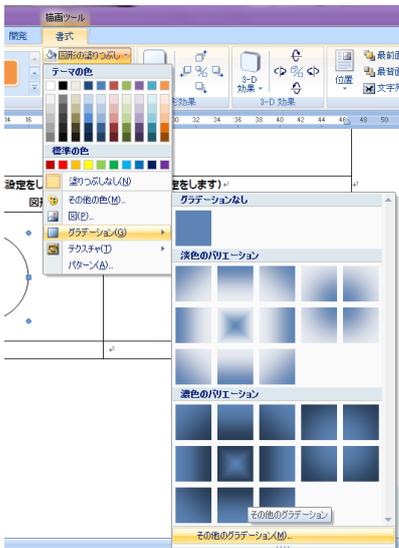
この絵は、2つの図形を使っています。

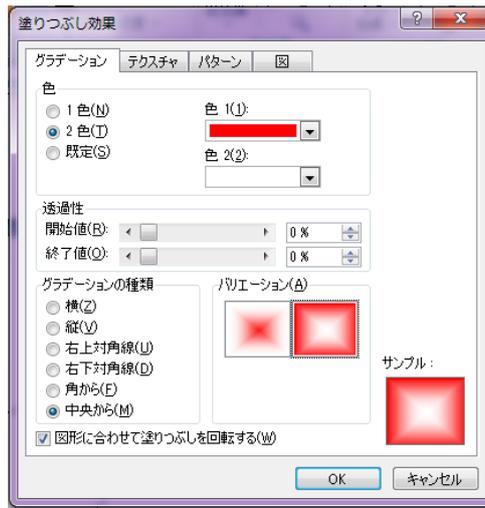
ひとつは 円



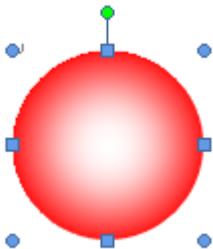
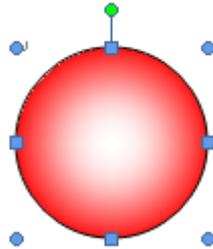
あとひとつは 星5 です。



2007	2003
 <p data-bbox="475 678 1059 712">「Shift」キーを押しながら正円を書いてください。</p>	
<p data-bbox="360 920 1222 1048">書式設定をします (塗りつぶしと枠線の設定をします) 図形を「赤と白のグラデーション」で塗りつぶし、枠線を「なし」にします。 図形をクリック (図形を範囲指定)</p>	
	
<p data-bbox="140 1330 778 1413">「書式」→「図形の塗りつぶし」→「グラデーション」 →「その他のグラデーション」</p> 	



「OK」クリック



*****ここからは「グループ化」まで一連の作業になります。*****

違う場所でクリックして図の範囲指定を外さないようにしてください。

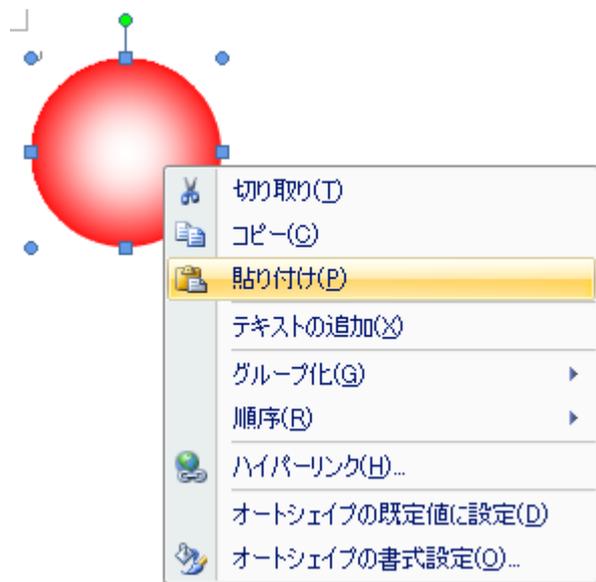
星5を作ります

初めから作っていてもいいのですが、円と大きさを合わせるためにちょっと「ウラ技」です

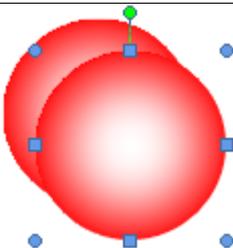
図形の上で「右クリック」→「コピー」



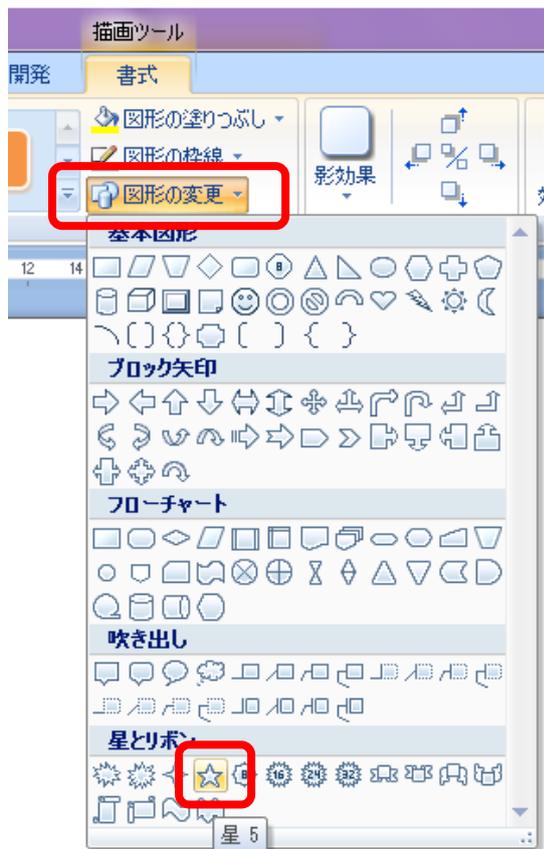
引き続き、「右クリック」→「貼り付け」



図形がコピーされました



「書式」→「図形の変更」→「星5」クリック



「図形の調整」→「オートシェープの変更」→「星とリボン」→「星5」クリック

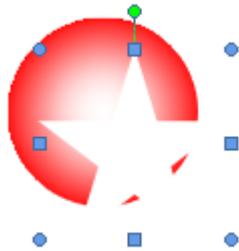


変更された図は、変更前の書式を受け継ぎます。



塗りつぶしを2007は「白、背景1」、2003は「白」に変更します

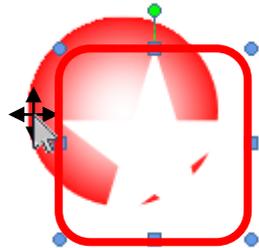




二つの図形を整列します

今範囲指定されているのは「星5」です。「円」も範囲指定をして、整列をします。

②カーソルを「円」の上に置く
(星5)の範囲は外して下さい

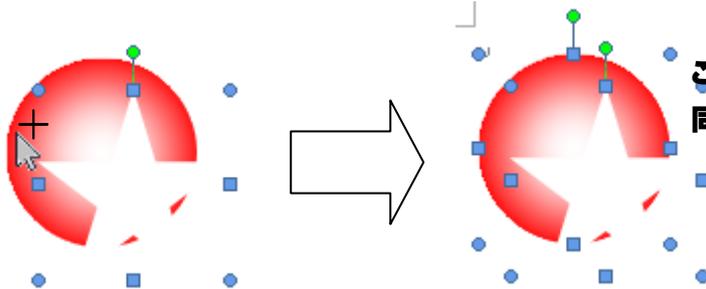


①「星5」の範囲指定はそのままで

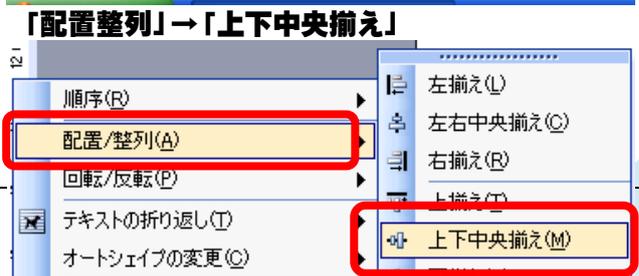
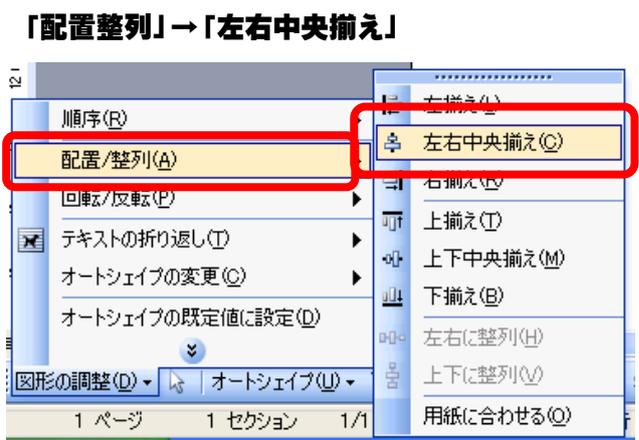
2つ以上の図形を同時に範囲指定するのは
「Ctrl」キー+クリック

③「Ctrl」キーを押すと

④カーソルがこんな形になりますので



これで、2つの図形が同時に範囲指定されます



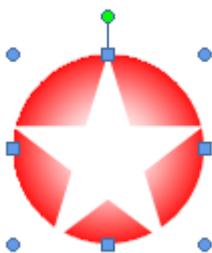


2つの図をグループ化します

グループ化(G)

- グループ解除(U)
- 再グループ化(Q)
- 順序(O)
- グリッド(Q)...
- 微調整(N)
- 配置/整列(A)
- 回転/反転(R)
- テキストの折り返し(T)
- コネクタの再接続(T)
- 頂点の編集(E)
- オートシェイプの変更(C)
- オートシェイプの既定値に設定(D)

図形の調整(D) | オートシェイプ(U)



これで2つの図がグループ化されて、ひとつの絵として扱うことができます。